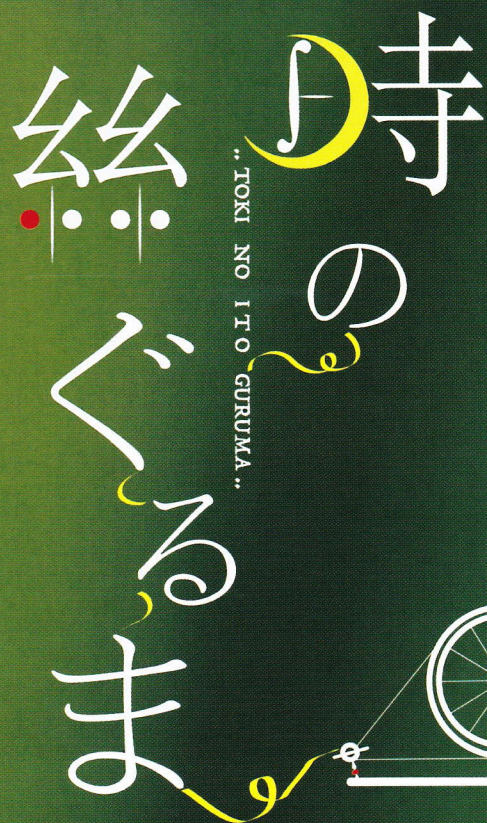


時の糸ぐるま

.. TOKI NO ITO GURUMA ..



すべては
神様へのおくりもの

ドキュメンタリー映画 **4K**

平成の大嘗祭へ調進された二つの織物の物語

地球写真家 石井友規 監督作品

「時の糸ぐるま」特別上映会

日時 令和3年 **2月27日** (土) 15:00~16:45
井郷交流館 大会議室 定員 75名
令和3年 **2月28日** (日) 10:00~11:45
猿投台交流館 多目的ホール 定員 60名

入場料 無料 申込み: 2月10日(水) 9時30分から電話予約

主催 井郷交流館・猿投台交流館・公益財団法人豊田市文化振興財団
稲武地区養蚕・製糸文化伝承事業実行委員会
後援 豊田市・豊田市教育委員会

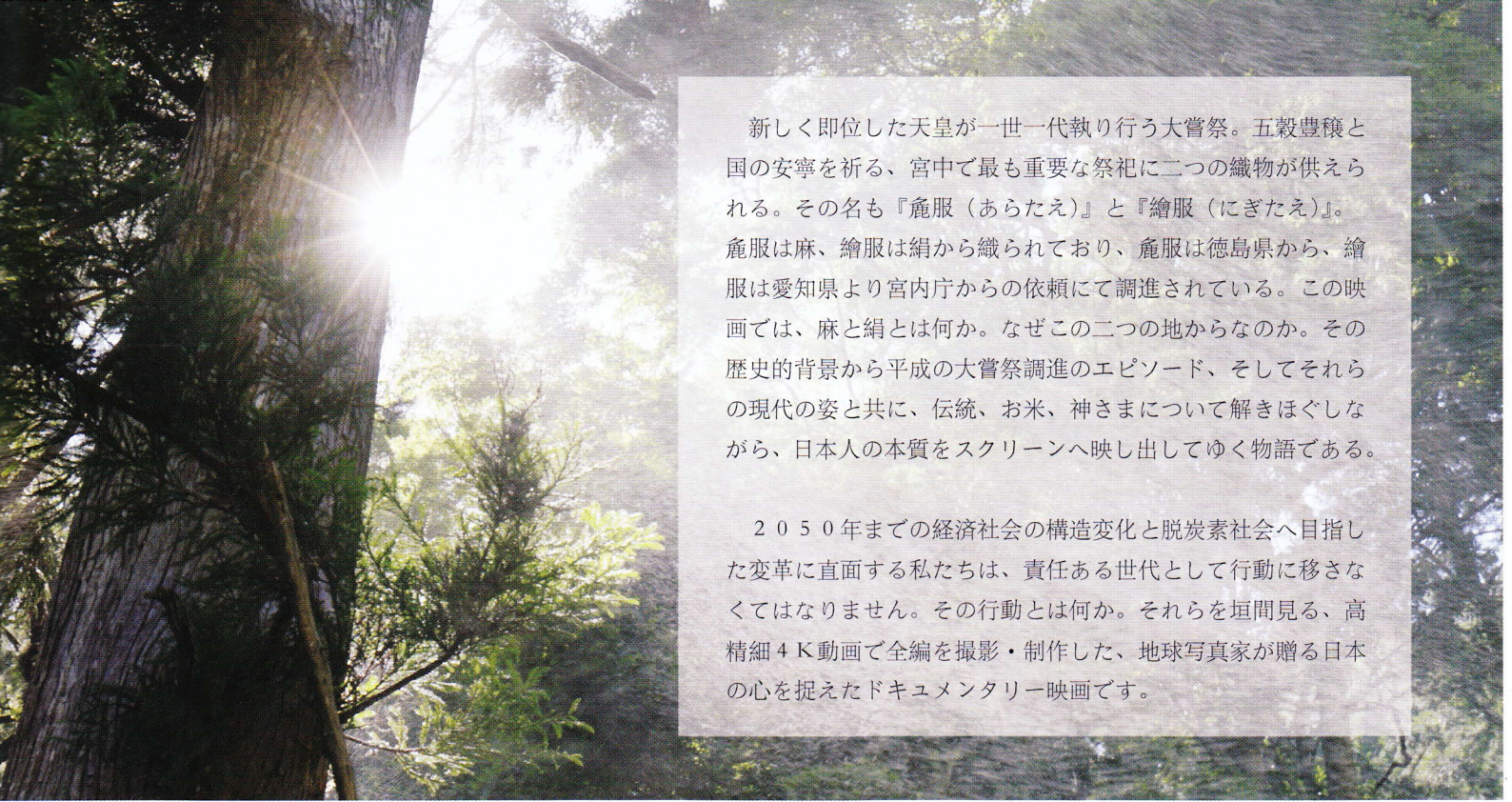
問合せ 井郷交流館 豊田市四郷町東畑 70-1 電話 0565-45-4807
猿投台交流館 豊田市青木町 2-56-26 電話 0565-45-2838

【本作品についてのお問い合わせ先】WEB サイト 「www.tokiito.com」

- 自主上映会の開催を募集しております。お住いの地域で是非たくさんの方へこの映画を届けてください。
- 当映画は海外での上映のために英訳版の制作をします。制作費の不足分は、自主上映会の収益にて少しずつ補填していく予定です。ご寄付の方法は、WEB サイト「www.tokiito.com」に掲載しております。

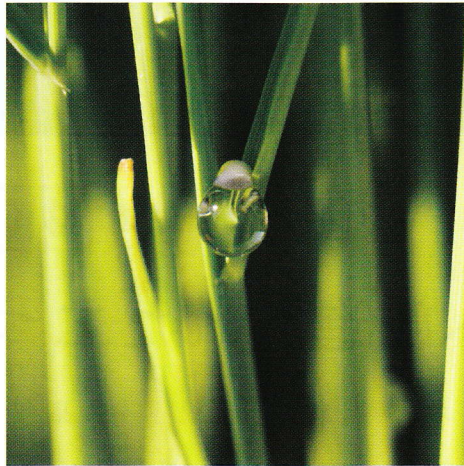
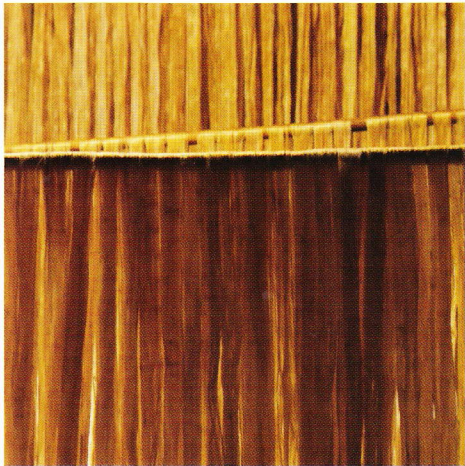


公式ウェブサイト
www.tokiito.com



新しく即位した天皇が一世一代執り行う大嘗祭。五穀豊穡と国の安寧を祈る、宮中で最も重要な祭祀に二つの織物が供えられる。その名も『麤服（あらたえ）』と『繪服（にぎたえ）』。麤服は麻、繪服は絹から織られており、麤服は徳島県から、繪服は愛知県より宮内庁からの依頼にて調達されている。この映画では、麻と絹とは何か。なぜこの二つの地からなのか。その歴史的背景から平成の大嘗祭調進のエピソード、そしてそれらの現代の姿と共に、伝統、お米、神さまについて解きほぐしながら、日本人の本質をスクリーンへ映し出してゆく物語である。

2050年までの経済社会の構造変化と脱炭素社会へ目指した変革に直面する私たちは、責任ある世代として行動に移さなくてはなりません。その行動とは何か。それらを垣間見る、高精細4K動画で全編を撮影・制作した、地球写真家が贈る日本の心を捉えたドキュメンタリー映画です。



失われつつある「麻」と「絹」の伝統技術とは。
大嘗祭から垣間見る「日本」の姿とは。
自然に手を合わせ「感謝」する心とは。



Profile

地球写真家 石井友規



大阪芸術大学写真学科在学中にキャンノンギャラリー銀座・梅田で初の個展を開催し写真家デビュー。大学卒業後、「地球写真家」を名乗り、自身の国内外へ旅した経験を活かし、写真や映像を活用した環境教育・キャリア教育活動を全国で続けている。2013年に4K動画の制作を開始し、翌年に徳島県にて動画制作会社（株式会社丸菱）を設立、代表取締役役に就任し今に至る。
【大阪芸術大学写真学科 非常勤講師】

撮影・監督：石井友規 編集・デザイン：石井あさ美

音楽：自然音楽家 MIROKU

監修：大東文化大学名誉教授 工藤 隆

制作：株式会社丸菱

2019年 / 日本 / カラー / デジタル / 上映時間：87分 © maruvishi.Ltd © 「時の絲ぐるま」 製作委員会